

報道関係者各位

2020年11月9日

株式会社イード

(東証マザーズ：コード 6038)

**イード、集金業務のキャッシュレス化を実現する Fintech×SaaS プラットフォーム
「enpay (エンペイ)」を提供する株式会社エンペイと資本業務提携**

株式会社イード（本社：東京都新宿区、代表取締役：宮川 洋、以下 イード）は、集金業務のキャッシュレス化を実現する Fintech×SaaS プラットフォーム「enpay (エンペイ)」を提供する株式会社エンペイ（本社：東京都品川区、代表取締役 CEO：森脇 潤一、以下 エンペイ）と、J-KISS 型新株予約権による投資実行・業務提携契約を締結しました。



イードグループでは、日本最大級の教育メディアである「リセマム」や「リシード」、絵本に特化した EC サイト「絵本ナビ」を運営しており、未就学児童から小中高大学生とそのご家族、教育業界関係者、事業者向けにメディアと EC にて事業を展開してまいりました。

保育園、学校、塾、習い事など多くの業界において集金業務は現金集金や口座振替が主流となっております。しかし、現金集金、口座振替共にその運用において多くの経営課題が存在しております。

これらの課題を一気に解消する Fintech×SaaS プラットフォーム「enpay」は、リリース以来、既に多くの施設に導入され、利用世帯数・決済流通額ともに順調に拡大しています。また、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からも大きな注目を集めています。

エンペイを通して、集金業務が抱える経営課題を解決していきながら、日本国が掲げるキャッシュレスビジョンへ貢献してまいります。

イードでは、集金業務のキャッシュレス化を実現する Fintech×SaaS プラットフォームを提供しているエンペイと資本業務提携することで、イードが強みを持つ学校や学習塾、予備校、習い事スクール等にキャッシュレス化支援を拡大していき、子育て・教育分野においてメディア・EC・金融サービスを総合的に事業展開していく計画です。

■enpay（エンペイ）サービス概要

エンペイは、パソコンとスマホを活用し、紙や現金を一切やり取りすることなく、請求・お支払いができる、保育園・こども園・幼稚園・学校・塾・習い事教室などに特化した集金業務支援サービスです。集金だけでなく会計業務管理までワンストップで行えます。集金業務、会計業務の圧倒的な業務負担軽減を実現します。また、社会の公器として価値を届けていくため、エンペイ決済流通金額の一定割合を子どもたちのために寄付してまいります。



【主な特徴】

- ・ 完全キャッシュレス決済（現金の授受、請求書発行も無し）
- ・ 支払い者側の使い慣れた LINE への通知で瞬時に支払い完了
- ・ 選べる支払い方法（クレジット or コンビニ）※今後決済手段を拡充予定です。
- ・ 請求追加/金額修正/再請求の容易性など
- ・ リアルタイムの回収状況確認（全体/クラス/個別など）
- ・ 領収書発行
- ・ 会計業務管理
- ・ 新型コロナウイルス感染防止

など

■株式会社エンペイについて

代表者：代表取締役 CEO/Founder 森脇 潤一

本社：東京都品川区東五反田 5-22-37

設立：2018年11月1日

資本金：2,001万円（資本準備金を含む）

事業内容：集金業務支援サービス「エンペイ」の企画・開発・運営・販売

URL：<https://enpay.co.jp/top>

■本リリースに関するお問合せ： 広報担当

URL：https://www.iid.co.jp/contact/pr_contact.html